



先週は雪・雪・雪の毎日でした。保護者や地域の皆様におかれましては、事故やけが、建物等への被害はなかったでしょうか。

子どもたちは「寒い!」「指が痛い!」などと言いながらも、笑顔で元気に雪遊びを楽しむ姿が見られました。

今週は温かくなるでしょうか…春が待ち遠しいです。



## ～ぞう組さんの1日体験入学～

2月6日(木)に、4月から1年生となる年長児(ぞう組)の7名を迎え1日体験入学を行いました。5年生と1年生が中心となって企画し、進行をしてくださいました。

最初に、全校児童の前で、ぞう組さんから自己紹介がありました。名前と好きな遊びを大きな声で、元気よく言えました。

その後、親睦を深めるためにレクリエーションを行いました。5年生が考えた遊びは、「だるまさんがころんだ」と「おにごっこ」「じゃんけんとっば」です。1・5年生は先輩らしさを発揮し、

時には手を抜き、時には本気を出して、みんなが楽しめるように盛り上げてくれました。おかげで、早く打ち解けることができました。



レクリエーションの後は校舎巡りをしました。小学生が勉強する様子を見学してもらいました。上級生達は、いつも以上に真剣な眼差しで授業を受け、かっこいい姿を見せていました。ぞう組さんたちは、保育所では見られない光景や色々な部屋、物に興味深々でした。



校舎巡りの後は、1年生が小学校生活や学習の1年間の様子を紹介してくれました。普段は、甘えん坊の1年生ですが、この日ばかりは堂々と振る舞い、先輩ぶりを発揮していました。

給食も一緒に食べました。牛乳パックの開け方や食器の片付け方、食べ終わった後の過ごし方なども優しく教える姿が見られました。

最後に朝顔の種をプレゼントして、全校児童でお見送りをしました。ぞう組さんはみな、元気で明るく、しっかりと話が聞け、挨拶のできる子ども達でした。

4月8日(火)の入学式までには、もっともっと成長して頼りになる先輩となって後輩を迎えましょう!

ぞう組のみなさん、入学を楽しみに待っていますね!!



## ～元プロ野球選手による特別授業～



本校は、全国体力・運動能力調査において、柔軟性や走力、投力に課題が見られています。そこで、県教委主催の「かけっこ先生招聘事業」に応募し、9月には高知大学の宮本教授に走り方を教えていただきました。今回は、スポーツ庁が行っている「アスリートの派遣等による体育授業等の充実事業」に応募し、本県出身(室戸市)の元プロ野球選手(広島カープ)の小松 剛さんから、ボールの投げ方や夢に向かって努力することの大切さについて教えていただきました。

まず、小松さんから自己紹介を兼ねた講話がありました。小学生の頃から野球選手になりたいという夢を持ち、人よりも1つ多く努力しようと毎日帰ってから素振りをしていたこと。大学に進学してからも野球を続け、ドラフト3位指名で広島カープに入団したこと。しかし、プロ生活は長くは続かず5年で引退し、球団の職員として働き、現在は、doda という会社に勤めていること等、波乱万丈な人生を語っていただきました。



その後、実技指導では、最初に運動の基本である走ることに取り組みました。ランニングで体を温めた後、もも上げや投力アップにつながるストレッチを下半身を中心に行いました。小松さんい



わく「ボール投げのコツは腰の回転」とのこと。子どもたちも、背中や腰の回転を意識してボール投げの練習に取り組みました。

1回目より2回目、2回目より3回目と、どんどん遠くに投げられるようになった後は、バッティングの練習も行いました。バッティングのコツも「腰の回転」。最初はバットにボールが当たらなかった児も、次第に遠くに飛ばすことができるようになりました。

練習の後は、赤対白でティーボールというゲームを行いました。結果は引き分けでしたが、終始笑顔がこぼれる試合でした。

最後に小松さんから、「必ずしも努力は報われるとは限らないが、自分を確実にレベルアップさせてくれる。夢中になるものを探して、周りに流されることなく「いつか必ず良くなる」と信じて、夢を実現してほしい。」と、エールをいただきました。子どもたちには、今回の学びを学校生活はもちろんのこと、これからの人生にも生かしてほしいと思います。

